

『シクロカプセル化コエンザイムQ10』のちから

— 目次 —

第1章 一〇〇年に一度の逸材「コエンザイムQ10」

11

コエンザイムQ10は体に必須な栄養素 13

コエンザイムQ10の2大作用——エネルギー生産の促進と抗酸化作用

コエンザイムQ10はすぐれた抗酸化物質 20

コエンザイムQ10の不足が引き起こす症状 24

コエンザイムQ10の効果・効用いろいろ 25

- ①心機能の強化 ②疲労回復 ③体力向上 ④低血圧・高血圧の改善
- ⑤免疫力の向上 ⑥老化防止 ⑦自律神経失調症の軽減 ⑧ダイエット
- ト ⑨美肌効果 ⑩その他

コエンザイムQ10は体内でつくられる 35

コエンザイムQ10は加齢とともに減少する

コエンザイムQ10を食事で摂るのは難しい

40 38

15

コエンザイムQ10は安心・安全 42

コエンザイムQ10の発見と歴史

コエンザイムQ10、ここが弱点 46

43

●脂溶性のため、腸管からの吸収性が低い

●光や熱などに対する安

定性が低い

●ほかのビタミン類や脂肪酸などと配合することによつ

て、その効力を消失しやすい不安定な物質である

コエンザイムQ10の弱点をこれで克服 50

第2章 ナノテクの申し子「シクロデキストリン」

シクロデキストリンは環状のオリゴ糖 55

分子サイズのカプセル 57

「親水性」と「疎水性」の二面性をもつ 61

消化されるのは γ -シクロデキストリンだけ 62

シクロデキストリンの安全性について 65

α 、 β 、 γ 、それぞれの選択的製造法を開発 67

67

53

注目される γ -シクロデキストリン 70

● 水溶性について ● 消化性について ● 安全性について

γ -シクロデキストリンの多彩な包接作用 72

◎ シクロデキストリンの包接作用により発揮される機能 73

- 安定化 ● 徐放 ● 生物学的利用能(バイオアベイラビリティ)の向上
- 粘度調整 ● マスキング ● 吸收性防止 ● 粉末化 ● 可溶化

第3章 「コエンザイムQ10」と「 γ -シクロデキストリン」の出会い 79

γ -シクロデキストリンがコエンザイムQ10の弱点を改善 81

コエンザイムQ10の吸収性を高める 84

市販水溶化コエンザイムQ10をしのぐ吸収性 86

シクロカプセル化コエンザイムQ10で吸収性アップ 90

コエンザイムQ10の安定化を高める 93

コエンザイムQ10の配合変化を改善する 96

コエンザイムQ10分解物の安全性が問題 98

γ-シクロデキストリンがコエンザイムQ10の効果を促進

エネルギー生産の促進作用を高める

106

105

抗酸化作用の向上

111

●生体外試験 ●生体内試験

心臓保護作用の向上

118

肝機能改善の効果

119

肌改善に作用

127

シワ、キメを改善。皮膚水分量、皮膚弾力をアップ

130

●シワの改善 ●キメの改善 ●皮膚の弾力性、水分量の増加

●皮膚状態の改善

「シクロカプセル化コエンザイムQ10」で究極のアンチエイジング

145

第4章 21世紀はセルフメディケーションの時代

149

ますます高まる予防医学の重要性

151

代替医療を含め、多元的な医療で立ち向かう

154

サプリメントに対する考え方の変化

157

科学的根拠が求められるサプリメント

160

「シクロカプセル化コエンザイムQ10」の科学的根拠を追い求めて
シクロデキストリンは人間と地球に授けられた“天の恵み”
これからもインフォームドチョイスに応える高品質な健康食品を

167

参考資料
あとがき

185 179

174 163

10